

たかしょう



ごあいさつ

今年度の人事異動でこの4月から高倉小学校校長となりました阪口 篤と申します。前年度までは本校の教頭をさせていただいておりました。どうぞよろしくお願ひいたします。高倉小学校は、「行ってきます」と家を出た子どもが無事に元気よく「ただいま」と帰ってくるという「当たり前の日常」を保障することいちばん大切に考えております。高倉地域には、「オレンジ隊」という見守り隊のボランティアの方々が毎日毎日、登下校の安全を見守ってくださっています。そのおかげで「何も起こらなかった」という何より大きな成果を上げています。「何も起こらなかった」というのは、誰からも評価されることはありません。何もないのは「当たり前」だと考える人がほとんどだからです。でも、それは違います。不審者がオレンジ色のベストを見て引き返したから「何も起こらなかった」のかもしれないし、「高倉地域は、警戒が厳しそうだから…」と不審者がこの地域を避けたのかもしれないからです。つまり、「何も起こらなかった」のは、オレンジ隊の方々の毎日の見守りや地域の方々の防犯意識の高さのおかげです。その素晴らしさを子どもたちに伝えたい。君たちは、本当に素晴らしい地域に住んでいるんだ。そしてこの高倉地域を愛する気持ちを持ってほしい。大人になった時、また何か自分なりの形で自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献できることを「幸せ」と感じられる子どもを育てたいと思っております。地域の皆様、どうぞ本校の学校教育に、引き続きご理解・ご支援賜りますようお願い申し上げます。



本年度の学校教育目標

～「ともに幸せに生きる力」を育てる～

本校の教育目標が変わってから4年目になります。この教育目標の主語は大人ですので、子どもが主語の目標も考えようと今、教職員で話し合っているところです。児童会が何か学校のことを決めたり、運動会や全校遠足などの大きな学校行事のめあてを決める時に指標となる目標にしようと考えています。

今年も、いろいろな人とより良くなったり、誰一人取り残さないで「ともに幸せに生きること」をみんなで学んでいきたいと思います。

また、今年度の教職員の人事異動で、本校の教職員も10人以上の入れ替わりがありました。新1年生も含めて新しい高倉小学校の児童は700人です。このメンバーにより「幸せ」な学校づくりに取り組んでいきたいと思います。

